

議員の出席状況

※各委員会等への議員出席状況です。
「○」は出席、「欠」は欠席、「病」は病欠、「公」は公務欠席、「委」は委員長、「副委」は副委員長、「」は未開催日を表しています。

【常任委員会】

委員名 開催日	総務常任委員会				文教厚生常任委員会				産業建設常任委員会								
	委	副委			委	副委			委	副委							
	酒永光志	胡子雅信	浜西金満	熊倉正造	岡野数正	山本一也	吉野伸康	上本一男	重長英司	角増正裕	長坂実子	登地靖徳	沖元大洋	山本秀男	上松英邦	花野伸二	平川博之
7月3日	-	-	-	-	○	○	欠	○	○	○	-	-	-	-	-	-	-
7月10日	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	病	○	○	○
7月26日	○	○	○	○	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
8月23日	○	○	○	○	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
9月4日	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	○	○	○	○
9月20日	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	○	○	○	○
9月25日	-	-	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-	-	-	-	-	-
9月27日	○	○	○	○	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

【特別委員会】

委員名 開催日	議会広報特別委員会				議会改革推進特別委員会(※)			
	委	副委			委	副委		
	平川博之	角増正裕	登地靖徳	胡子雅信	酒永光志	長坂実子	胡子雅信	酒永光志
7月2日	○	○	○	○	○	-	-	-
7月9日	○	○	○	○	○	-	-	-
7月16日	○	○	○	○	○	-	-	-
7月26日	-	-	-	-	○	○	○	○
9月3日	○	○	○	○	○	-	○	○
9月30日	○	○	○	○	○	-	○	○

※議会改革推進特別委員会は、9月3日より委員長は胡子雅信議員から酒永光志議員に、副委員長は酒永光志議員から平川博之議員となりました。

委員名 開催日	交通問題調査特別委員会					
	委	副委				
	上本一男	花野伸二	山本一也	浜西金満	登地靖徳	平川博之
7月10日	○	○	○	○	○	○

委員名 開催日	消防庁舎整備特別委員会					
	委	副委				
	吉野伸康	岡野数正	胡子雅信	上松英邦	沖元大洋	酒永光志
7月30日	○	○	○	○	○	○

【議会運営委員会・全員協議会】

委員名 開催日	議会運営委員会				全員協議会																							
	委	副委			胡子雅信	沖元大洋	山本一也	登地靖徳	吉野伸康	酒永光志	長坂実子	角増正裕	重長英司	岡野数正	熊倉正造	平川博之	酒永光志	上本一男	花野伸二	沖元大洋	上松英邦	吉野伸康	胡子雅信	登地靖徳	浜西金満	山本一也	山本秀男	林久光
7月4日	-	-	-	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
8月5日	○	○	○	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
8月26日	-	-	-	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
9月3日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○



9月定例会 一般質問

質問者 9人

- ①え・た・じマイレージポイント事業の拡充について問う
岡野 数正議員……P 5
- ②将来の消防体制について問う
浜西 金満議員……P 6・7
- ③年間事業計画の作成等を問う
熊倉 正造議員……P 6
- ④地方公会計制度の導入状況について問う
角増 正裕議員……P 7
- ⑤運転免許証自主返納の支援について問う
酒永 光志議員……P 8・9
- ⑥職員の意識改革の方法と効果を問う
花野 伸二議員……P 8
- ⑦御殿山^{すいどう}隧道の整備計画は
山本 秀男議員……P 9
- ⑧Society(ソサエティ) 5.0時代の地方の取り組みについて問う
平川 博之議員……P 10
- ⑨子どもの体力作りについて市の考えを問う
長坂 実子議員……P 11

え・た・じマイレージポイント事業の拡充について問う

岡野 数正議員



【岡野】現在、拡充に向けての取り組みは。

【市長】健康推進事業のほか、地域づくりやまちづくりの事業、生涯学習活動事業などの中から対象事業を精査しているところです。

【岡野】社会参加を含めた介護予防事業の重要性から早期に拡充すべきと考

【福祉保健部長】対象事業の拡充に向け、庁内連携をはかり来年度予算化できるよう準備を進めます。

子育て世代包括支援センター事業について

【岡野】本年度4月にスタートし、妊娠期から子育て期にわたり切れ目のない支援を行うのが目的とあったが今後の課題は

【市長】さらに魅力を高めるために支援メニューの

充実が必要です。広島県助産師会との連携や相談体制の充実など、専門性を高めていく必要があります。

【岡野】子育て世代包括支援センターや認定こども園

【福祉保健部長】子育てや

学びに関するゾーンを形成しているため、子育て世代や子どもたちにより良い環境を整備したいと考えています。

観光戦略チーム「一歩」について

【岡野】昨年度一歩のメンバーにより12件の観光商品が提案され、本年度事業化していくとのことだったかのように行

【市長】一歩に参加する市民ボランティア自らが、江田島市ならではの体験プログラムを試行的に企画実施する「江田島博覧会」を令和2年3月に開催する予定です。

【岡野】江田島市に眠る地域資源を掘り起こし、ブラッシュアップすることで魅力的な観光資源に変わる。一歩の成功は、今後の江田島市の観光と産業に好影響をもたらすと

【市長】



▲100歳体操

考えられることから、市当局の強力な支援を要望する。